

広報しろね

S·h·i·r·o·n·e

1999.12.15
No.560



一人ひとりの個性と力を合わせて

ばなの友



10月24日 楽市フリーマーケット終了後、ボランティアスタッフと一緒に



数本のバナナが集まって一房になっているように、一人ひとりの個性と力を合わせて何かをやろうと、『ばなの友』(田辺早苗会長)は平成九年四月に発足。現在、市内外から集まった青年十五人(男十一人、女四人)が活動しています。

「ちょっと手伝ってみないかと誘われて、楽しかったのでそのまま入りました」と会員の皆さん。「みんなと力を合わせてイベントを成功したときは最高。いろいろな人たちと知り合いになれて、たくさんのお話を聞けるので面白いですよ」と話します。

活動は、八月に行われる子供たちに大人気の「チビっ子相撲大会」、十月に青年教育センターで開かれ好評を博している「楽市フリーマーケット」をメイン事業に、花見やバーベキュー大会などの仲間づくりも行っていきます。

「ばなの友」では、会員を随時募集しています。問い合わせは、青年教育センター(☎373・2800)へ

※資源保護のため再生紙を使用しています。※紙上の記事・写真の無断転用を禁じます。

広がる可能性

総合の学習



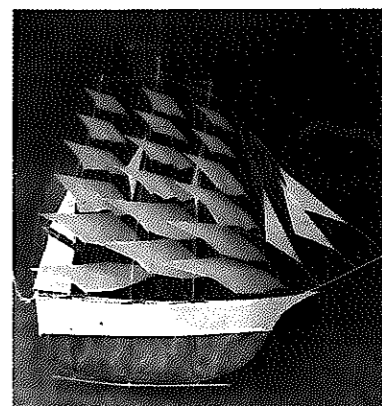
市政クリップ(平成12年度生産調整目標面積の配分決まるほか)
まちの話(茨城県地区公民館・一戸一枚運動ほか)
お知らせ
みんなのページ
サークル通信(ばなの友)
あなたも風博士(帆船風)

帆船風(東京都)

あなたも風博士

文・田村和雄

(しろね大風と歴史の館運営委員会委員長)



「海の上を走る船を空に掲げたら」。そんな奇抜なアイデアで作られた風です。魚族ではユーモラスな新潟のタコの風、両館のイカの風、山形のカサベの風、下関のフグ、中国の金魚などが空に掲げられています。帆船風は七十年代に作られ始めてから、多くの風の愛好家が挑んでいます。

白根の大風は、大勢の仲間が集まってワイワイと騒ぎながら、作業を楽しみます。帆船風はこつこつと気の遠くなるような、細かい作業を重ねて仕上げます。器用さと根気の強さが要求される風です。

一枚の帆の宝船から、大航海時代に大西洋を横断して史上に名をとどろかせたコロンブスのサンタマリア号、海

王丸など、さまざまな帆船が空に掲げられています。タイタニック号や戦艦大和を風にして揚げることもできれば、面白いのですけれども。タイの風揚げ大会では、戦車や自動車、SLまでが風になって揚げられているのにはびっくりしました。観衆も拍手を送って大喜びでした。

＝交通事故の発生件数＝

白根警察署管内	11月末現在
	※()は前年同期
発生件数	318件(293件)
死者数	3人(10人)
負傷者数	428人(348人)

編集ルーム ◎1900年代最後の広報をお届けします。◎先日、天体観望会の取材で、初めて木星を望遠鏡で見ました。ガリレイ衛星と一直線に並んでいる姿は、きれいでした。◎中学生のころ下校途中に、友達とぼりぼりに表面が凍ったたんぼの雪の上にランドセルを背負ったまま寝転んで、星を見たことを思い出しました。◎来年は20世紀最後の年。平和で明るい年でありますように。(よ)